

第 61 回 全日本男子弓道選手権大会
第 43 回 全日本女子弓道選手権大会

出場選手選考会実施要項

日 時	平成 22 年 5 月 8 日（土） 13 時開始
場 所	石川県立武道館弓道場
競技種目	近的競技（坐射・直径 36 cm 霰的）
競技種類	個人競技
競技規定	全日本弓道連盟「弓道競技規則」による。
参加資格	石川県弓道連盟に所属する会員。
選考方法	①予選…男女とも、各自 4 射（一手 2 回）行い、採点制により上位 2 名を北信越ブロック予選会の県代表に選出する。 次の採点上位者 5 名以下を決勝進出者とする。 予選は【審査における行射の要領】で行う。 * 中での通過条件は設けないものとする 順位の決定は次による (1) 採点制により、1, 2 回目の合計得点の高い選手を上位とする。 (2) 同点の場合、「的中数」が多いほうを上位とする。 (3) 的中数が同じ場合には、一手の得点の高い方を上位とする。 ② 決勝…男女とも、各自 6 射（一手 3 回）行い、的中制により上位 3 名を北信越ブロック予選会の県代表とする。同中の場合には射詰めにより決定する。 決勝は【競技における行射の要領】で行う。 ③ 県代表選出方法…男女とも、北信越ブロック予選会において、北信越ブロック代表選出者以外の上位 1 名を県代表とする。
参加申込	事前の申込は不要とし、選考会当日会場にて受け付ける。
注意事項	① 弓具：竹弓、竹矢であること。 ② 服装：弓道衣（白筒袖、黒袴、白足袋）を着用のこと。
審判団	原則として、会長、副会長、理事長全員で審判団（3 人以上）を結成し、各審判員の採点の合計を得点とする。* 競技に参加する選手は審判にはなれない。 なお、審判団を結成できない場合には参加者の互選とする。 互選要項…審判団、選手に投票用紙を男女別に審判団一人 3 枚、選手各自 1 枚を配布し、男子選手は女子を、女子選手は男子を無記名で 5 名以下に○印を記入し投票する。 ○印の多い選手より 2 名を北信越ブロック予選会の県代表に選出し、次の 5 名を決勝進出者とする。○印が同数の場合は、予選的中上位者より選出し、それも同中の場合には射詰めにより選出する。 ※投票資格は称号受有者とする